## ユニットコントローラ (UC)

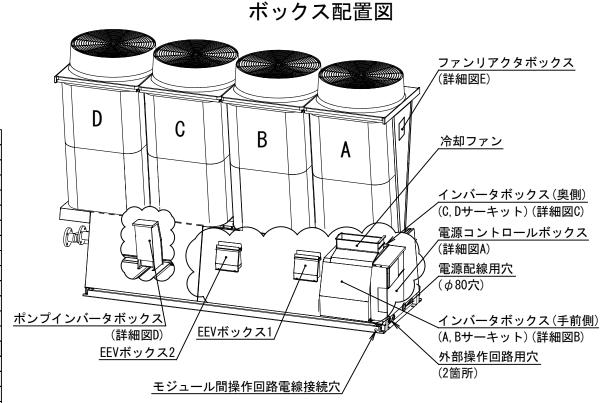
※:モジュールコントローラ(必須別売部品)、圧力表示機能付ユニットコントローラ(別売部品)につきましては、各承諾資料をご参照ください。

## 記号説明表

20SV (*)	二方弁コイル	HF	コネクタ	PSW(E)	水圧センサ (入口)
20SV IC(*)	二方弁コイル (インジェクション)	HIF	制御基板	PSW(L)	水圧センサ (出口)
520 (*)	電磁接触器	INV	インバータ	PSW(S)	水圧センサ (ポンプ入口)
63H(*)	高圧スイッチ (高圧圧力)	10	入出力基板	PTC(*)	PTCサーミスタ
C1, 2, 3, 4(*)	コンデンサ	IPM1, 2(*)	パワーモジュール	PWM A4 IPDU(*)	制御基板
CB1, CB(*)	サーキットブレーカ	L1, 2(*)	リアクタ	R1, 2(*)	抵抗
CB (MC)	電源ブレーカ (MCtr付きのみ)	LT	水温センサ (出口)	RA1, 2, 3	ファンリアクタ
CH (*)	ケースヒータ	MC (*)	圧縮機	RD	リアクタ
CN	コネクタ	MCtr	モジュールコントローラ	RT (*)	リアクタセンサ
CPU	制御基板	MF0(*)	送風機用電動機	RY1, RY(*)	リレー
CT1, 2, 3, 4(*)	電流センサ	MP	ポンプモータ	SGT (*)	配管温度センサ (吸込ガス)
CWBB	中継コネクタ基板	MT	水温センサ (中間)	TB1, 3, 5	ターミナルブロック
DGT (*)	配管温度センサ (吐出ガス)	NF1, NF (*)	フィルタ基板	TB7	ターミナルブロック(MCtr付きのみ)
EEV1, 2	制御基板	OAT	外気温度センサ	TH(*)	ヒートシンク温度センサ
ET	水温センサ (入口)	PB1	電源基板	THB	雷サージ基板
F1	ヒューズ (16A)	PB2	電源基板 (MCtr付きのみ)	Tr	トランス
F2, 3, 7, 8	ヒューズ (20A)	PMV1, 2(*)	電子制御弁	Tr (MC)	トランス (MCtr付きのみ)
F6	ヒューズ (MCtr付きのみ耐ラッシュ1A)	PMV In(*)	電子制御弁 (インジェクション)	VA (*)	バリスタ
FAN1, 2, 3	制御冷却ファン	PSH(*)	圧力センサ (高圧)		
FAN INV	インバータ冷却ファン (※1)	PSL(*)	圧力センサ (低圧)		

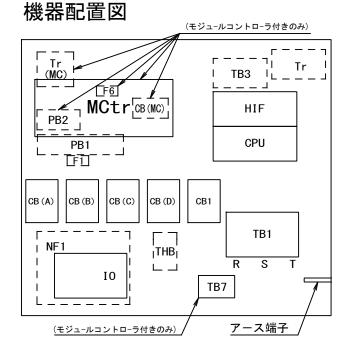
注:\*印には"A""B""C""D"(サーキット名)が入ります。

(※1):ポンプ出力変更時5.5kWまたは、ヒートマシン仕様の場合のみ

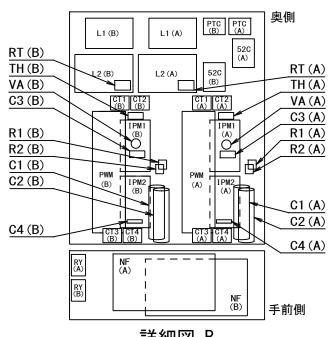


表示ランプ

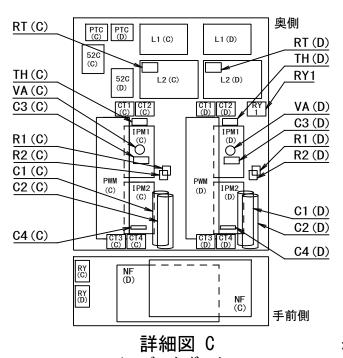
ランプ・操作パネル(電源ボックス内)



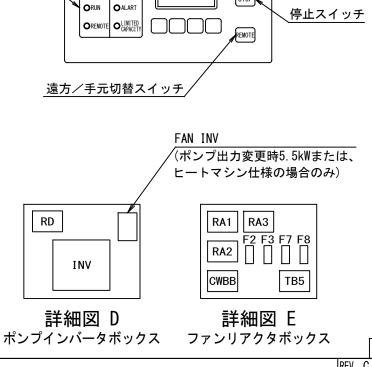
詳細図A 電源、コントロールボックス



詳細図 B インバータボックス



インバータボックス

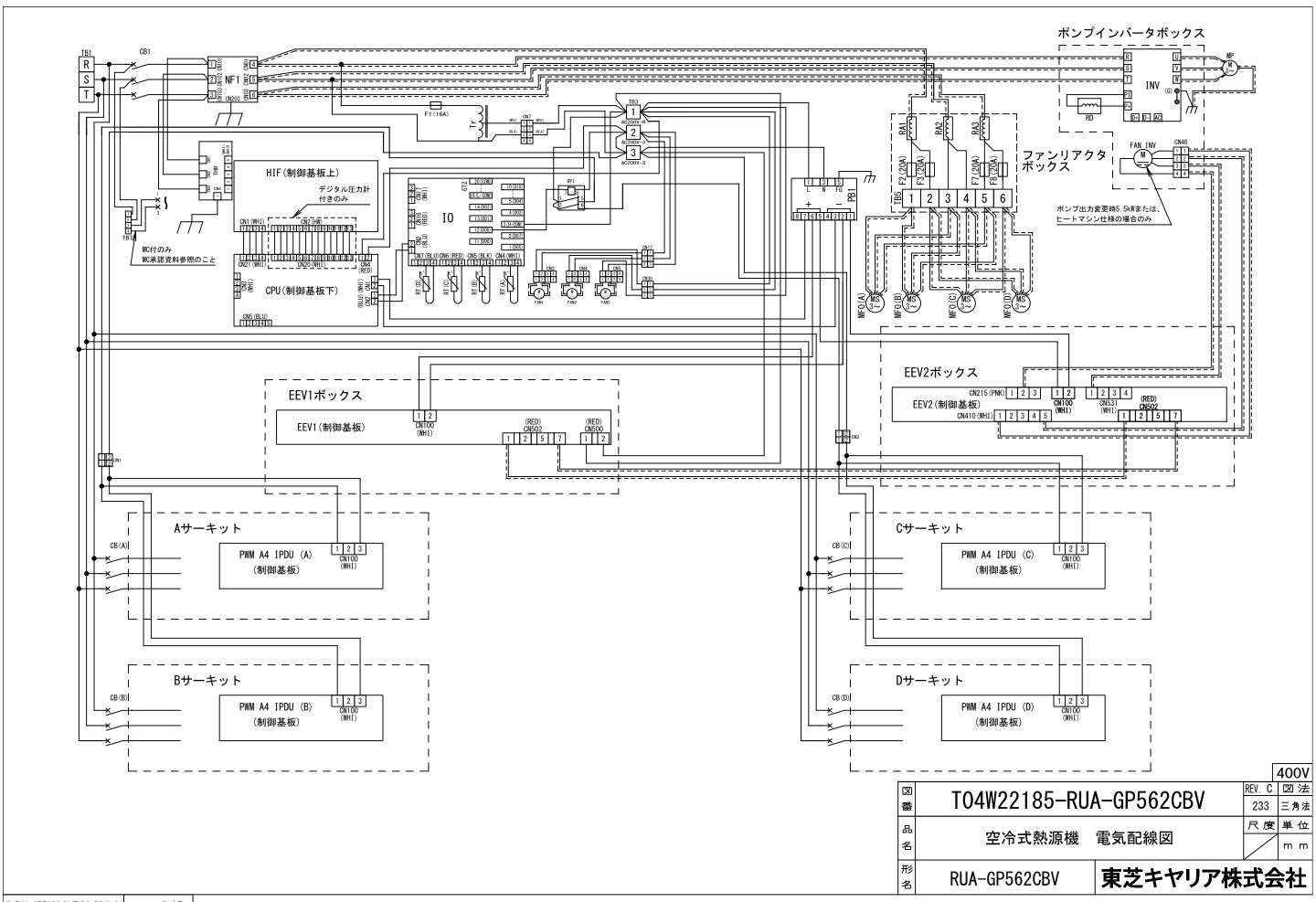


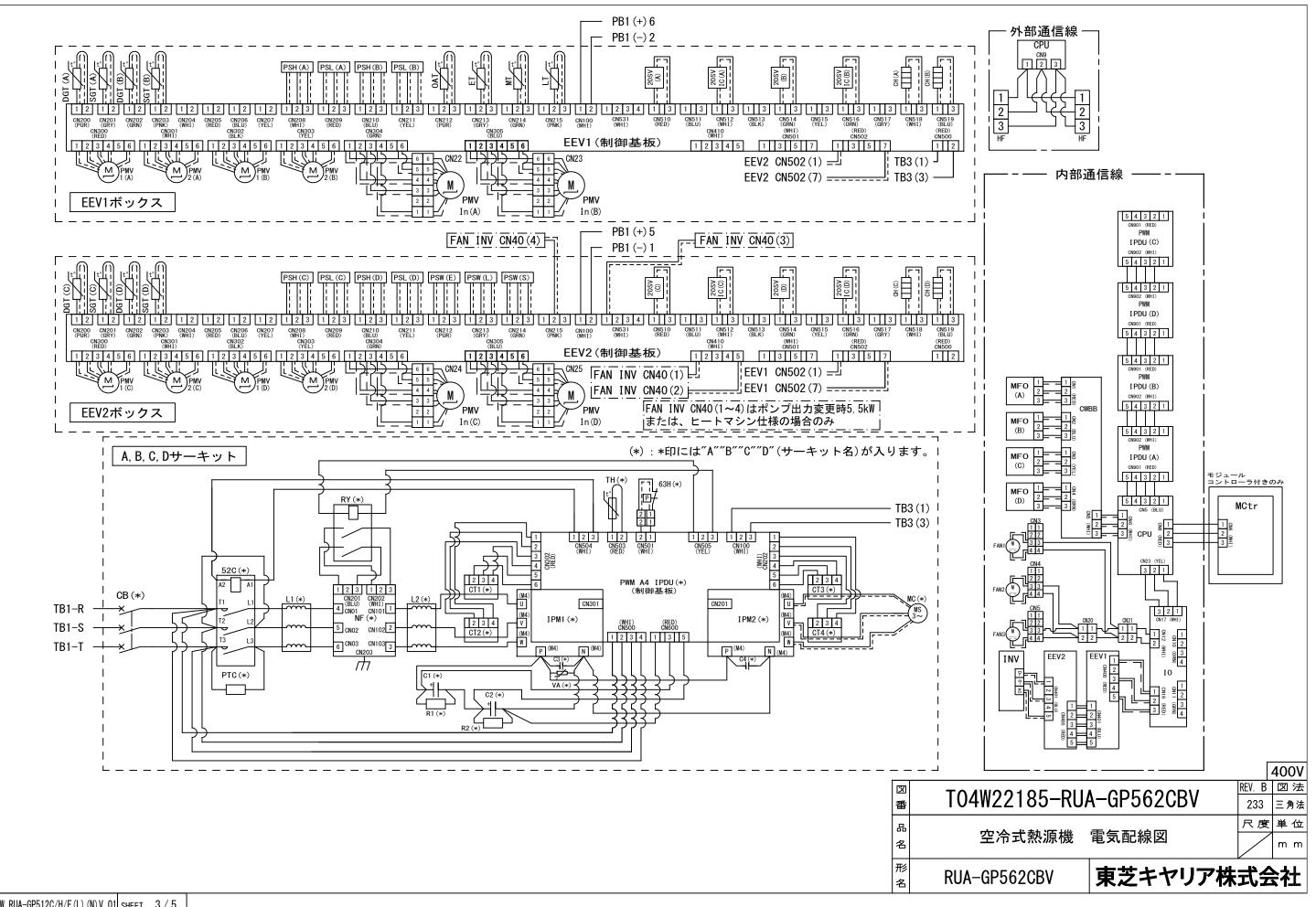
400V REV. C 図法 T04W22185-RUA-GP562CBV 233 三角法 尺度単位 空冷式熱源機 電気配線図 名 m m

RUA-GP562CBV

東芝キヤリア株式会社

運転スイッチ





注1. 電源配線は、右側面電源配線穴(図1)、もしくは底面電源配線穴(図2)を使用して配線することができます。

モジュールコントローラの電源をユニット内から供給する場合には 付属のジャンパー線を使用して下さい。(図3)

注2. 端子台のネジサイズ及び、トルク値は下表をご覧ください。

(破断トルクを超えるトルクは絶対にかけないでください。端子台が破損する恐れがあります。)

端子台	ネジサイズ	トルク値(推奨)	破断トルク値
電源端子台 TB1	M8	5. 5N • m	8. 5N • m
MC電源用端子台	M4	1. 2N • m	1.8N • m

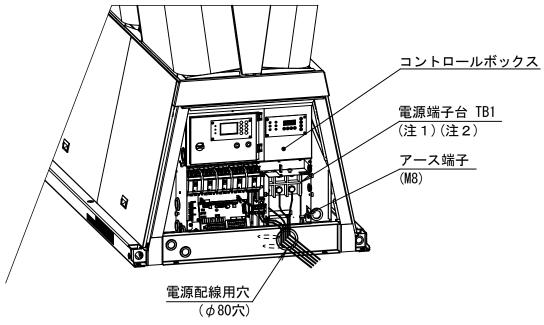


図 1 電源線配線例(右側面電源配線穴使用)

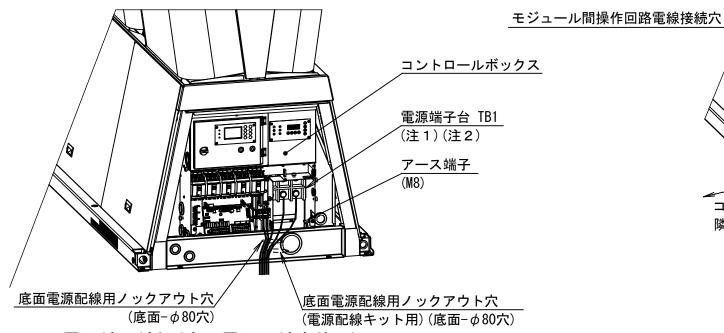


図2 電源線配線例(底面電源配線穴使用)

注3. 付属の配線を使用し、モジュール間の操作回路電線の接続を行ってください。(図4) モジュール間配線は内線規程に従って配線保護を行ってください。 モジュール間が30mmを超える場合は付属の操作回路電線を使用することはできません。 その場合は、モジュール間距離を考慮した電線および配線保護を手配し、施工してください。 電源線や操作回路電線を通した電源配線穴は、水や粉塵などがモジュール内部に入らない ように処理してください。

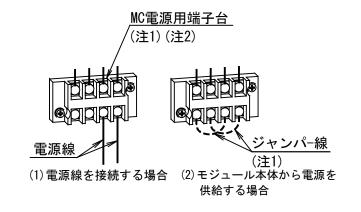


図3 ジャンパー線配線例

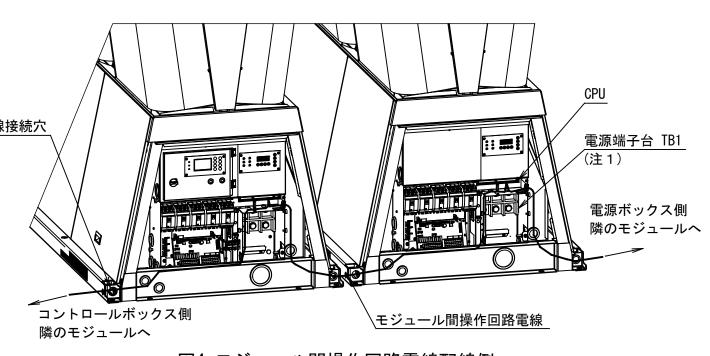
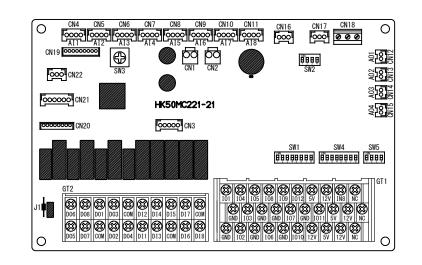


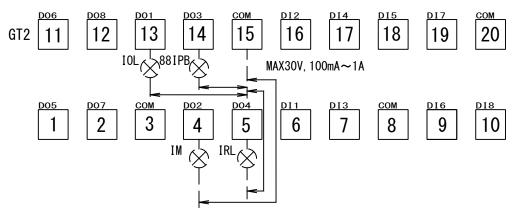
図4 モジュール間操作回路電線配線例

			400V
図	TO AWOOLOG DUA ODECOODY	REV. A	図法
番	T04W22185-RUA-GP562CBV	233	三角法
品		尺度	単位
名	空冷式熱源機 電気配線図		] m m
形名	RUA-GP562CBV 東芝キヤリア株	式会	社

## IO-BOARDデジタル出力



- 注4 ユニット毎の出力が必要な場合にご使用ください。 一括運転、一括故障、一括ポンプ連動出力はモジュールコントローラから出力します。
- 注5 IO-BOARD上の端子台(GT2)に直接配線する場合は、M3端子を使用してください。
- 注6 雨の日の接続作業はできるだけ避けてください。 やむを得ない場合は雨がかからないような対策を施してからアクセスパネルを開けてください。
- 注7 GT2各出力接点はAC/DC30V以下、接点電流100mA~1Aの範囲で使用して下さい。 GT2 #1(D05), #11(D06)は誘導負荷用にスパークキラー(120Ω/0.033μF)が付いています。 その他の接点に誘導負荷を使用する場合は、外部でサージ対策が必要です。



## 出力表(無電圧a接点連続出力)

記号	端子番号	名称	説明
IRL	GT2. 15 (COM) -GT2. 5 (D04)	圧縮機運転	圧縮機運転時に出力します(圧縮機が1台でも運転している場合に基板上の接点が 「閉」になります)。
IOL	GT2. 15 (COM) -GT2. 13 (D01)	個別故障	故障発生時に出力します(故障発生時に基板上の接点が「閉」になります)。
IM	GT2. 15 (COM) -GT2. 4 (D02)	個別モード	冷却/加熱運転モードを出力します(加熱運転時に基板上の接点が「閉」 になります)。
88IPB	GT2. 15 (COM) -GT2. 14 (D03)	個別ポンプ連動	外部ポンプ等の運転が必要な場合に出力します(出力時に基板上の接点が「閉」 になります)。

| TO4W22185-RUA-GP562CBV | REV. - 図法 | 221 | 三角法 | 2